

琉球大学における研究機器・設備に関する整備方針

（ 令和 5 年 3 月 30 日
琉球大学研究基盤戦略委員会 ）

琉球大学（以下「本学」という。）は、その理念とビジョンに基づいて学術研究に取り組む際に必要とされる研究機器・設備を整備していくために以下の方針を定める。

1. 共用化を含む研究機器・設備の総合的管理を通じて、本学および地域の研究力の向上を図る。
2. その目標・ビジョン・計画の実現に向けて、全学的、戦略的な観点から研究機器・設備の整備計画を策定する。
3. 多様な財源を活用して財政的基盤を整え、研究機器・設備の導入・維持・更新を行う。
4. 研究基盤統括センターを中心とした全学的な研究機器・設備の総合的管理体制を構築し、維持する。研究機器・設備の運用は技術職員を中心とした学内構成員が協力して行う。
5. 研究機器・設備の運用に関わる情報（利用実績、運用経費、それによる成果など）を収集・解析するとともに、それらの情報を公開する。